

令和6年度 地域公共交通確保維持改善に関する自己評価  
(及び地域公共交通計画の評価結果) 概要 (全体)

## 鳥羽市地域公共交通会議 (鳥羽市)

平成20年5月28日設置

令和5年5月29日	フィーダー系統	確保維持計画策定等
令和5年5月29日	離島航路	確保維持計画策定等
令和5年11月14日	フィーダー系統	バス停移設協議、循環便検討
令和6年12月18日	フィーダー系統及び離島航路事業評価	
令和7年1月 日	令和6年度評価結果送付	

## 【鳥羽市の概要】

本市は、4つの有人離島があり、本土側でも集落が点在する地理的特性を有している。このため、様々な公共交通手段が活用されている。

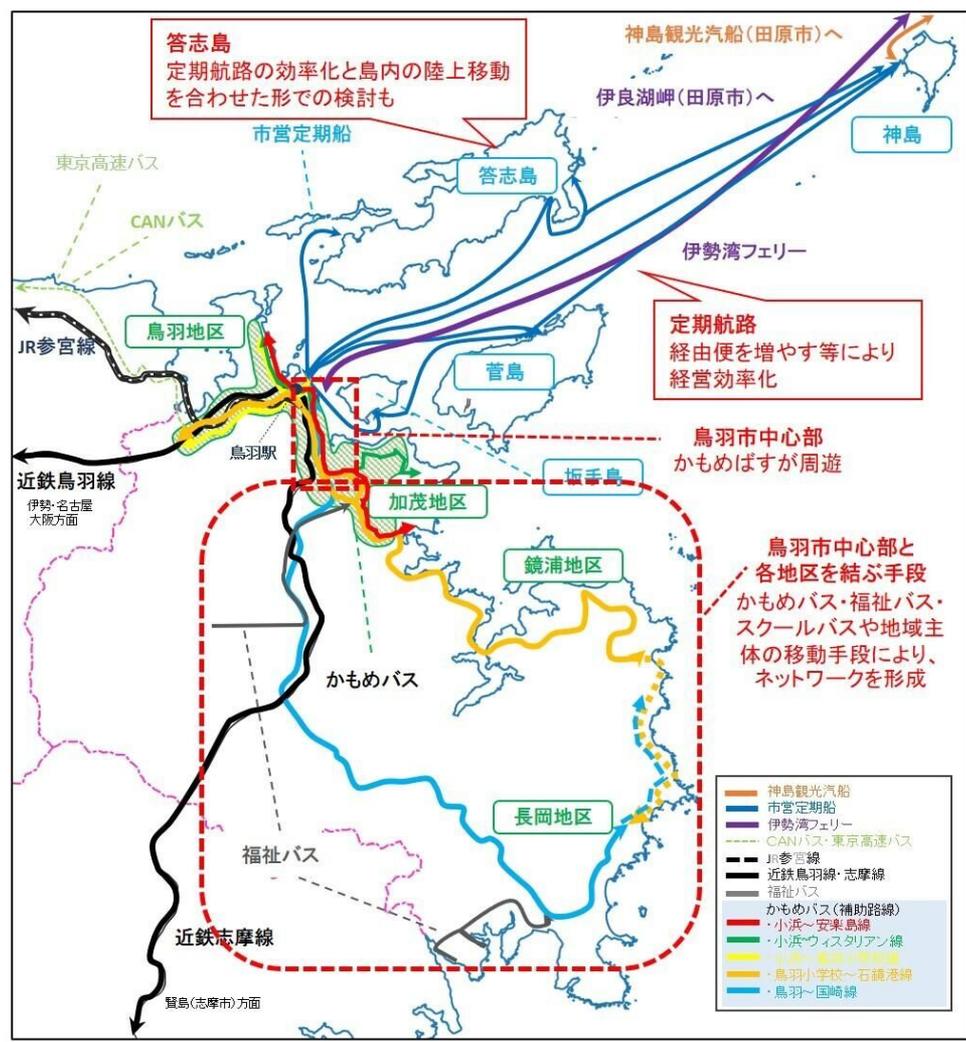
## 【鳥羽市地域公共交通計画】

### ○目的

市民はもとより来訪者も含めた移動ニーズにきめ細かく対応できるよう、地域の多様な輸送資源を活用し移動サービスを確保する。

### ○目標

- 1.市民の新たな利用のきっかけづくり
- 2.観光客の利用促進
- 3.暮らしの目的を達成するための一体的な交通システムの構築
- 4.まちづくりの方向性と連動した持続可能な公共交通
- 5.経営の健全化に向けた運行・運航の効率化
- 6.定期航路・かもめバスの安全・安心な運航・運行
- 7.救急搬送体制の確保



## 市営定期船の新船建造完成・就航

### (取組の概要)

令和5年度より建造してきた定期船の代替船舶建造が令和6年7月31日に完成し、令和6年9月1日就航した。また、就航を記念して、令和6年8月26日に就航式を開催し、市民を対象にした体験乗船会を実施した。

### (実施結果)

令和5年	6月	9日	契約（議決日）
令和5年	10月	12日	起工式
令和6年	6月	24日	進水式
令和6年	7月	31日	完成・引渡し
令和6年	8月	26日	就航式・体験乗船会
令和6年	9月	1日	就航

### (体験乗船会)

開催日：令和6年8月26日

乗船会：①14:15～14:45

②15:00～15:30

参加人数：①61人

②78人

合計139人



○体験乗船会の様子



### (実施結果の考察)

老朽化船舶の代替船舶建造によりバリアフリー対応としたことで、利便性の向上を図ることができた。また船体及び船内にミジュマルデザインを行い移動目的だけでなく、乗船することを目的とする利用者が増えている。

(はばたき)



## ★ 新船就航・減便に伴う航路再編とバス網見直しの実施

### ○中之郷乗り場の廃止及び減便

新船就航により利用者の利便性の向上を図る一方、運賃改定は行わずコスト削減を行うため、中之郷乗り場を廃止し、坂手航路の減便を行った。

### ○かもめバスの乗り継ぎの円滑化

中之郷乗り場の廃止に伴い、これまで定期船の乗継便で移動していた鳥羽マリンターミナル～中之郷方面への移動をかもめバスで移動できるよう、定期船とかもめバスの乗継の円滑化を図った。また、定期船、かもめバス、鉄道の乗継の強化を図った。

### (実施結果)

かもめバス乗客数

(単位：人)

バス停	令和5年9月			令和6年9月			増加数
	乗車	降車	計	乗車	降車	計	
鳥羽マリンターミナル	1,102	1,186	2,288	1,694	1,603	3,297	1,009
中之郷棧橋	184	485	669	391	649	1,040	371
鳥羽駅	1,068	2,505	3,573	1,379	2,431	3,810	237
ハロ一	744	557	1,301	849	618	1,467	166
市民の森 (ハロ一側)	1,894	839	2,733	1,633	968	2,601	△132
市民の森 (会議所側)	390	761	1,151	374	728	1,102	△49

### (結果の考察)

ダイヤ改正日の前年同月との比較では、『市民の森』を除き増加しています。特に鳥羽マリンターミナルの利用者は1,009人増加していますが、これまで定期船を利用し中之郷乗り場でおりにいた人が、鳥羽マリンターミナルからかもめバスを利用するようになったことが要因と考えられます。

## ★ 航路再編後の地域交通体系の検討

### (取組の概要)

名古屋大学と学術コンサルティング契約を締結し、かもめバスの循環便ルート等の検討や新船就航に合わせた定期船と鉄道との乗り継ぎの円滑化を考慮したダイヤ改正案を作成した。また将来を見据えて答志島内の交通の可能性についても検討した。

### (検討内容)

- ・ 定期船とかもめバス・鉄道の接続状況
- ・ 定期船ダイヤ改正後の市街地アクセス
- ・ 市街地循環便の検討
- ・ 答志島内交通

### (検討結果の考察)

- ・ 定期船とかもめバス・鉄道の接続状況は、離島住民の生活パターンに合わせた。(午前には本土へ学校、病院、買い物へ行き夕方に帰る) また、中之郷乗り場の廃止に伴い鳥羽マリンターミナルから中之郷方面への乗り継ぎを考慮した。
- ・ 循環便については、市街地の主な施設を巡回するパターンと市役所経由、国道経由の3パターンで検討し、車両の追加が可能であれば実現できることがわかった。しかし、車両追加に係る経費や運転士の労働の問題など、市として検討する必要があるとわかった。
- ・ 答志島内移動については、定期船乗船数を陸上交通でどこまで補えるのか、また安全性についてもう少し検討する必要があるとわかった。



## ★ 鳥羽マリンターミナルバス停待合所の新設

### （取組の概要）

新船建造に伴う中之郷乗り場の廃止により、佐田浜から中之郷間を定期船で移動していた利用者の移動手段として、かもめバスの利用をお願いしていたところ離島住民から、鳥羽マリンターミナルバス停を棧橋側に設置してほしい旨の要望があったことから、新船就航と合わせてバス停待合所を新設した。

### （実施結果）

供用開始日：令和6年9月1日

《バス停利用数》

（単位：人）

バス停名	令和5年9月			令和6年9月			前年差 (R6-R5)
	乗車	降車	計	乗車	降車	計	
鳥羽マリンターミナル	1,102	1,186	2,288	1,694	1,603	3,297	1,009
中之郷棧橋	184	485	669	391	649	1,040	371

### （実施結果の考察）

鳥羽マリンターミナルからの利用者は前年と比べて1,009人増えている。同様に中之郷棧橋バス停も増加している。離島住民からは、待合所の快適性を求める声もありますが、すぐにバスに乗ることができる環境について概ね良好な印象であると感じている。

○鳥羽マリンターミナルバス停待合所



# ★ 定期船・かもめバスの運航(運行)情報サイネージ設置

## (取組の概要)

令和6年9月1日から定期船の運航情報（出発時刻・行先・運航情報等）や航路図、のりば案内に加え、かもめバスの接近情報サービス（Bus-Vision）と連動したかもめバスの運行情報を表示し、定期船とかもめバスの両方の交通手段を案内している。また、多言語対応により訪日外国人にもわかりやすい案内となっている。

## (実施結果)

いつ、どの航路が、どこの乗り場から出航するかがわかるため、利便性の向上が図ることができた。  
また、かもめバスの運行情報も同時に確認することができるため、乗り継ぎの円滑化が図ることができた。

## (実施結果の考察)

現在は鳥羽マリンターミナルのみに設置しているが、経費面における問題はあるもののイオン鳥羽店等各路線が乗り入れる停留所に設置してきたいと考える。

## (サイネージ画面)

2024/09/05 (木) 現在時刻 14:04  
定期船運航情報 / Municipal Boats Information

定期船	行き先 / 目的地 種別地 / 船名	運航情報 状況	バリアフリー のりば
14:40	坂手～菅島 坂手→菅島 田浜 (鳥羽マリンターミナル) →	出港前 待機中	7
14:50	桃取 リンターミナル → 桃取 / 佐田浜	出港前 待機中	10
15:15	和具～答志 田浜 (鳥羽マリンターミナル) →	出港前 待機中	7
16:30	坂手 リンターミナル → 坂手 / 佐田浜	出港前 待機中	7
16:45	和具～答志 田浜 (鳥羽マリンターミナル) →	出港前 待機中	8

かもめバス運行情報 / Toba City Bus Information

系統	定期	行き先 / 目的地 種別地 / 停留所	バス現在地 巴士現在地	座席
1	14:05	聖高島 小浜島	まもなく到着 到着中	7
3	14:12	小浜島 鳥羽外小学校	2 分前 約 2 分前	7
4	14:30	鳥羽外小学校 小浜島	13 分前 約 13 分前	7
2	14:45	ウスタリアン前 WESTERIAN前	約 5 分前到着 在 出 発 前 出 発 前	7
1	14:57	小浜島 小浜島	約 5 分前到着 在 出 発 前 出 発 前	8

運航情報の表示パターン：

- まもなく出港** (黄色) 出港前  
→ 定期の3分前より表示
- 出港前** (青) 出港前  
→ 基本的表示
- 欠航** (赤) 欠航  
→ 当日/翌日配車画面より設定
- 管轄船航** (黒) 特殊運航情報  
→ お知らせ登録画面より設定



○定期船運航情報の下にかもめバスの運行情報と乗り場案内、航路図が繰り返し表示される。

## ★ バスロケーションシステムの導入

### （取組の概要）

令和6年9月1日から三重交通バス接近情報サービス「Bus-Vision（バスビジョン）」を導入し、バスが通過してしまっただのか、遅延しているのか等利用者の不安を軽減し、利便性の向上を図った。

### （実施結果）

- ・ 何個前にどのバス停をいつ通過したかわかるため利用者が不安なくバスを利用できる。
- ・ バスが来ないという問い合わせに迅速に反応ができる。

### （実施結果の考察）

バスビジョンは、観光客よりも市民の利用に対して効果的であることから、バス利用者の多い、鳥羽バスセンターや鳥羽マリントーミナル、イオン鳥羽店、ひだまりなどにチラシ等を設置してもらい周知する必要がある。

「Bus-Vision（バスビジョン）」とはお手持ちのスマートフォン、パソコン・携帯電話から簡単にバスの現在位置を検索できるもの。



目標1 市民の新たな利用のきっかけづくり

○...達成、×未達成

評価指標	目標	実績 (目標値との比較)	達成 状況	考察
<p>★乗継割引券 利用枚数 (航路乗船者がかもめバス 一部区間を利用できる)</p> 	8,200枚	11,651枚 (42.1%増)	○	<p>令和5年度に及ばないものの目標は達成できた。主な要因としては、中之郷乗り場廃止のため鳥羽マリンターミナル～中之郷棧橋間の移動手段としてかもめバスを利用してもらうことと、乗り継ぎ割引券を使うとお得に利用することができることを説明してきたことや市広報誌への掲載に再度周知したことが考えられる。                  &lt;過去の推移&gt;                  R2 8,413枚 R4 9,995枚                  R3 9,045枚 R5 11,760枚</p>
<p>★ハッピーチケット 販売枚数 (回数券。券自体の割引はないが、利用すると100円引きとなる)</p> 	5,500枚	5,669枚 (3.1%増)	○	<p>市広報誌への掲載や小浜漁協やイオン鳥羽店など利用者が購入しやすい場所での販売を継続したことにより増加したと考えられ、前年度と比較すると13枚増加している。最近では介護施設や観光施設に勤務する外国人も多いことからアプローチする必要がある。                  &lt;過去の推移&gt;                  R2 5,143枚 R4 5,667枚                  R3 5,422枚 R5 5,656枚</p>

## 3. 【Check】 計画の目標の達成状況とその理由についての考察

## 目標 2 観光客の利用促進

○...達成、×未達成

評価指標	目標	実績 (目標値との比較)	達成 状況	考察
<b>★</b> <b>周遊券販売枚数</b> ( 上段：かもめバス 下段：市営定期航路 )	9,700枚 1,600枚	4,382枚 (54.8%減) 1,877枚 (17.3%増)	× ○	<p>かもめバス周遊券については、目標達成できなかった。ICカード利用により周遊券を案内する機会が減っているのが主な要因と考えられ、さらなる周知が必要である。市営定期航路周遊券は、観光客の利用のほか工事事業者の利用により増加したと考えられる。また、9月1日からは、従来の周遊券を1日フリー乗船券として販売しているが、使いやすくなったことから販売枚数は増加傾向にある。</p>
<b>★</b> <b>市営定期船 乗船人数</b>	630千人	589千人 (6.5%減)	×	<p>答志、桃取航路が減少したものの神島、菅島、坂手航路が増加したため今年度は前年度より515人の微増となった。これは、答志桃取航路の減少は定期券購入者の減少が大きく、また神島航路の増加は、島内工事に携わる業者の利用によるものと見られる。</p> <p>※前年度 589千人            (内訳) 答志航路 221千人 (4千人減)            菅島航路 98千人 (3百人増)            神島航路 46千人 (6千人増)            坂手航路 76千人 (7百人増)            桃取航路 147千人 (2千人減)</p>

## 3. 【Check】 計画の目標の達成状況とその理由についての考察

## 目標5 経営の健全化に向けた運行・運航の効率化

○...達成、×未達成

評価指標	目標	実績 (目標値との比較)	達成 状況	考察
★かもめバス 乗車人数	200千人	189千人 (5.5%減)	×	<p>小浜～鳥羽小学校線を除くすべて路線で増加となり、全体で前年度から7百人増加したものの目標を達成できなかった。観光客動向数は増加傾向であるが、南鳥羽の観光施設利用者の減少の影響を受けていることから目的地へのルートや移動手段の発信を行う必要がある。</p> <p>〔内訳〕 安楽島線 35千人 (3千人増) ウイリアン線 32千人 (3千人増) 鳥羽小学校線 9千人 (1千人減) 国崎線 51千人 (1千人増) 石鏡線 59千人 (2千人増)</p>

## 目標6 定期航路・かもめバスの安全・安心な運行・運航

○...達成、×未達成

評価指標	目標	実績	達成 状況	考察
老朽船に代わる 新たな船舶の建 造	完了	建設工事 完了	○	<p>令和6年7月31日に建造工事完成となり、同日引渡しされた。 当初の就航予定より1カ月遅れたが、令和6年9月1日に就航した。</p>

### ○かもめバス乗り方教室の開催（離島住民編）

定期船の新船建造に伴い、定期船乗り場を一元化により鳥羽マリンターミナル～中之郷方面への乗り継ぎを意識したかもめバスダイヤを作成したが、バスの利用方法に対し不安を感じる離島住民のために乗り方教室を開催していく。

### ○かもめバスの路線再編成検討（循環バス）

鳥羽で暮らす市民が買い物や通院、通勤通学等の目的に応じ移動できる環境の整備や観光客が大きな不自由を感じることなく市内各地を周遊できる移動手段を維持するといった鳥羽市が目指す姿を実現するため、検討途中である市内循環便ルートについて引き続き検討し地域に密着した公共交通を維持していく。

### ○観光商工課等と連携した広域的な発信

利用者が出発地から公共交通を利用できるように伊勢志摩MaaS「ぶらりすと」へかもめバス周遊券のみ参加したが、今後は、定期船の1日フリー乗船券についても参加し、かもめバスと定期船と連携したきっぷ等双方の収益増加につながる施策について検討していく。

### ○鳥羽駅・佐田浜周辺の案内サインの充実・改修

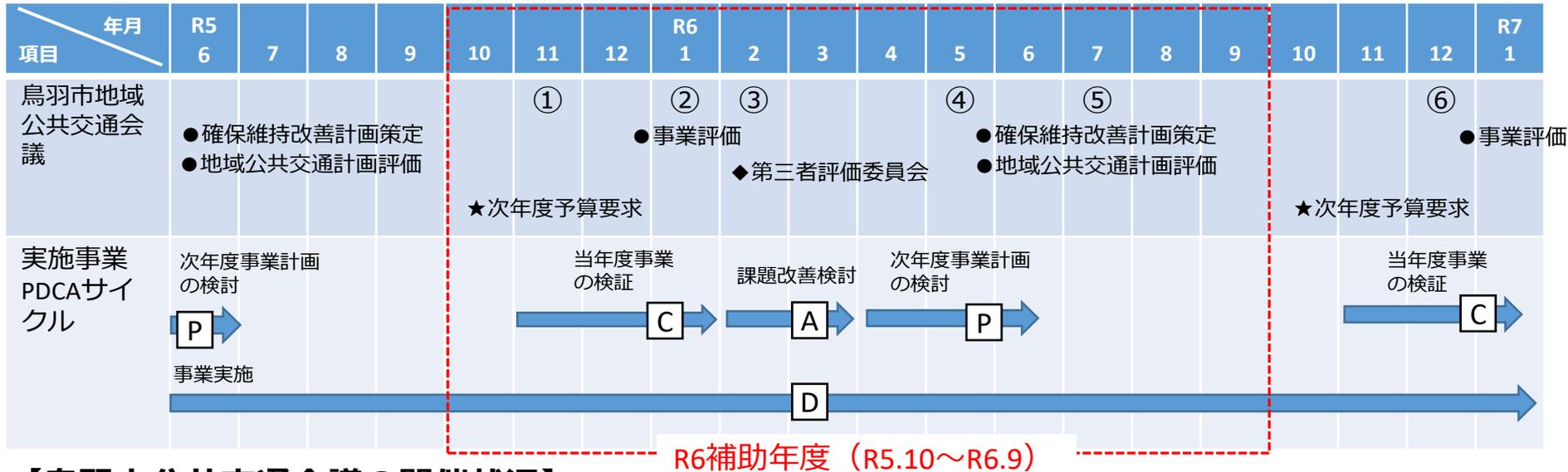
鳥羽の玄関口で、観光・市民生活の重要な交通結節点である鳥羽駅周辺や佐田浜エリアにおいて、来訪者のスムーズな誘導を図るため、表示内容の不足・老朽化している案内サインを中心に、まちづくりの方向性・整備の状況と整合を図った案内サインの充実・改修を進めます。

年度	二次評価結果	事業評価結果の反映状況 (具体的対応内容)	今後の対応方針
前回	<p>今後は一人でのバス利用も想定される中学生対象の乗り方教室の開催についても検討や実施が進められることを期待します。</p>	<p>学校統合により中学生のバス利用が増加することからまずはダイヤ改正により移動手段の選択肢としてバスを選べる状況を作った。</p>	<p>中学生が安全に利用できる環境を作り、中学生に対しバスの乗り方教室を開催していく。</p>
	<p>市民の生活路線であり観光客にとって市内を周遊できる移動手段である「かもめバス」の再編については、市が目指す姿の実現に向けて検討が進められることを期待します。</p>	<p>名古屋大学と学術コンサルティング契約を締結し、市内循環便ルート案を何通りか走り、計測やバス停の要否等検討した。</p>	<p>検討した循環便ルートを確認し、実走した場合のコスト等を三重交通株式会社と協議しながら、循環便の実現を目指す。</p>
	<p>新船の就航という機会を捉え、引く続き観光部署とも連携し、離島へ行ってみたいくなるような誘客、航路や「かもめバス」の利用促進について取り組まれることを期待します。</p>	<p>まずは、新船に乗りたいと思ってもらえるよう新船についてHPやSNSにて周知した。</p>	<p>観光部署と連携して、離島への誘客のための企画券やかもめバスと観光施設との連携により利用促進が図れるような企画券など協議をしていく。</p>

年度	二次評価結果	事業評価結果の反映状況 (具体的対応内容)	今後の対応方針
前々回	地域公共交通計画に位置づけた取組を着実に推進されることを期待します。	策定した案内表示改修計画について、優先すべき箇所等の精査を行った。	表示の掲出者と調整しながら適切な（利用者にとって見やすく不安をかんじないような）表示に向けて取組を進めていく。
	観光目的の公共交通機関による来訪が少ないことから関係する自治体、部署、事業者と連携し市外での周知、利用啓発に期待します。	観光商工課と連携し市外での周知を行った。 ・志摩スペイン村にてかもめバスの顔出しパネルを設置、また「はばたき」就航記念パンフレットも設置した。 ・伊勢志摩MaaS「ぶらりすと」でかもめバス周遊券を販売した。	引き続き観光商工課等と連携し、市内外において、公共交通の利用促進を含めた発信を行う。

※前回：令和6年3月21日、前々回：令和5年3月10日

【年間単位の進捗管理・評価スケジュール】



【鳥羽市公共交通会議の開催状況】

会議名	開催日	主な議事内容
① 令和5年度第2回バス幹事会	R5.11.14	・R5事業評価・地域公共交通計画一部改訂（連動化）
② 令和5年度第1回全体会	R6.1.5	・かもめバス循環便検討
③ 令和5年度第2回全体会	R6.2.19	・市営定期船運航ダイヤ改正 ・定期船運航ダイヤ改正に伴うかもめバスダイヤ改正の考え方協議
④ 令和6年度第1回バス幹事会	R6.5.29	・R5公共交通計画評価等結果 ・かもめバスダイヤ改正 ・R7フィーダー系統確保維持計画 ・地域公共交通計画一部改正（連動化）
④ 令和6年度第1回定期航路幹事会	R6.5.29	・R5公共交通計画実施計画評価等結果・R7生活交通確保維持改善計画
⑤ 令和6年度バス幹事会（書面決議）	R6.7.24	・かもめバスダイヤ改正 ・R6.R7フィーダー系統確保維持計画変更協議
⑤ 令和6年度定期航路幹事会（書面決議）	R6.7.24	・R6生活交通確保維持改善計画
⑥ 令和6年度第1回全体会	R6.12.18	・R6事業評価